<研究体制>

リサーチ・リーダー 大野 泉 (政策研究大学院大学教授)

リサーチャー 大野健一(政策研究大学院大学教授) リサーチャー 領家 誠(大阪府商工労働部参事)

リサーチャー 森 純一(JICA ハノイ工業大学技能育成支援プロジェクト

専門家、2013年1月まで)

リサーチャー 前田充浩 (産業技術大学院大学教授)

研究統括 林 敏彦(同志社大学大学院教授、大阪大学名誉教授)

研究協力者 桜井靖久 (大阪市立大学特任講師) 事務局 岡野光洋 (アジア太平洋研究所研究員)

劉 洋 (アジア太平洋研究所研究員) 仲川洋子 (アジア太平洋研究所事務局次長) 山田 衛 (アジア太平洋研究所事務局次長)

中田千登世(アジア太平洋研究所総括調査役) 松居英明(アジア太平洋研究所プロデューサー)

<執筆者>

第1章 ものづくり中小企業の海外進出――政策論 (大野 健一)

第2章 ものづくり中小企業の海外進出――支援策、事例、提言 (大野 泉)

第3章 大阪のものづくり中小企業の現状、海外展開ニーズと支援における課題 (領家 誠)

第4章 「ものづくりパートナー」としてのベトナムの可能性 (大野 泉)

第5章 ベトナムにおける産学連携の現状と課題――ハノイ工業大学技能者育成支援

プロジェクトの経験から (森 純一)

第6章 産業空洞化論における文献レビュー (桜井 靖久)

本研究プロジェクトは、研究会での議論、国内調査、ベトナム現地調査を組み合わせて 実施しました。次頁のとおり、近畿地域中小企業海外展開支援会議の構成機関、企業、 研究者、専門家等が参加する、オープン・ネットワーク型の研究会を4回開催しました。 ベトナムから専門家を招聘したり現地調査の機会を活用して、ベトナムと関西・大阪の 中小企業支援組織のキーパーソンのネットワーク構築にも努めました。

なお、研究会と現地調査の実施においては、近畿経済産業局国際事業課の青井登志子課長や藤田力係長、大阪府商工労働部の山上貴生主事、及び国際協力機構(JICA)のベトナム事務所や専門家を含む多くの方々にもお世話になったことを申し添えます。

<研究会及び現地調査>

研究会の報告資料、議論のポイントは、APIR の本研究プロジェクトのホームページ(以下)で公開しています。ベトナム現地調査の結果概要も参照可能です。

http://www.apir.or.jp/ja/research/research-project/508/

(敬称略)

第1回:2012年5月8日(火)	•「キックオフ、問題意識の提示」大野泉(リサーチ
キックオフ、現状と問題意識	リーダー)
	• 「ベトナムへの日系中小企業の大量誘致の可能性
	と課題」大野健一(政策研究大学院大学)
	●「大阪ものづくり中小企業と支援、現状と課題」
	領家誠(大阪府商工労働部)
	●コメンテータ:青井登志子(近畿経済産業局国際事
	業課長)
第2回:2012年7月11日(月)	●「日系企業からみたベトナムの投資環境、裾野産業
現場からの報告(その1)	の現状と課題」市川匡四郎(I.B.C. Vietnam)
	●「ベトナム産業人材の現状と課題」森純一(JICA
	ハノイ工業大学技能者育成支援プロジェクト専門
	家)
	●コメンテータ:宮本幹(JICA 中小企業機能強化支
	援プロジェクト専門家)
第3回:2012年10月16日(火)	●「ベトナム現地調査報告:日系中小企業の誘致に向
現場からの報告(その2)	けた現地の取組み、専用工業団地の設置状況と検討
	事項」現地調査メンバー
	●「『人財』をコアとした日越ビジネスパートナーシ
	ップ、技能研修生の育成や紹介の取組み」レロンソ
	ン (エスハイ社社長)、里村勇祐 (社長補佐)
第4回:2013年2月12日(火)	●「論点整理・提言案骨子の説明」大野泉
提言とりまとめに向けて	• 「関西中小企業のベトナム進出、支援機関は何をす
	べきか」小須田森仁(大阪サポートデスク、在ホー
	チミン、前双日ベトナム会社社長)
	●コメンテータ:上田義朗(流通科学大学教授/日越
	経済交流センター副理事長、IBPC 大阪ベトナム相
	談専門アドバイザー)

ベトナム現地調査: 2012 年 8 月 19 日〜26 日ホーチミン市、ハノイ市、 及び近郊

主な調査事項

- ●工業団地の日系中小企業の受入体制(レンタル工場、各種サービス等)、課題
- •現地人材の育成・紹介、地場の裾野産業や日系企業 への紹介に関する取組み、課題
- •ベトナム政府・省レベルの外資誘致・工業団地政策
- 日本関係機関の支援状況、課題